笑顔輝く子どもたちのために

PTA かながわ

発行者　神奈川県PTA協議会　事務局　〒220-0053 横浜市西区藤棚町2-197 神奈川県教育会館内　電話045(326)6102　FAX045(326)6107

令和４年度 スローガン

子ども達の健やかな成長への思いをひとつに、家庭・学校・地域をつなげよう
～PTA 活動から仕合わせのサイクルを生み出そう～

小林専務理事　　花田教育長　　大木会長

対談の様子

令和4年4月新教育長就任!!

令和４年７月４日（月）、大木健一会長と小林真希専務理事が神奈川県の花田忠雄教育長を表敬訪問しました。

花田教育長は令和４年４月１日付けで桐谷前教育長よりバトンタッチをし、新しい教育長に就任されました。

前職では、くらし安全防災局長という極めて重要な役職を全うしながら、新型コロナ対策本部などでも大きな成果と役割を果たし、教育部門においても重職を重ねてきたとても信頼できるリーダーです。

横浜港が一望出来る素晴らしい景色の部屋で、終始和やかなムードの中、表敬訪問は始まりました。

大木会長が大きな関心を寄せている部活動の地域移行の問題ではお互いの意見を交換しながら、神奈川県の中学部活動支援をどうしていくか?積極的な意見交換が行われました。

また家庭教育の在り方などについても、中身の濃い話し合いが行われました。

神奈川県 PTA 協議会は県と密接に連携して、各校単位 PTA と行政の友好的橋渡しを行って参ります。

なかなか県 PTA の活動が見えにくい中で、我々は日々このような地味ですが、母親として父親として、学校の先生達の代弁者として県行政と密接な連携を構築しています。

単位 PTA では各学校の事を!! 各市郡の PTA では市郡単位での行政との架け橋を!!

そして私たち県 PTA では神奈川県との関係強化をはかり、本当に見えにくいですが、行政との連携を進めながら、皆様のお子様が健やかに安心安全に暮らせる学校生活の為に日々ひっそりとですが、活動しております。

少しでも皆様のお役に立てるように、これからも役員一丸となり活動して参ります。

～「PTAって楽しい!」～

神奈川県PTA協議会
会長　大木　健一

会長挨拶

皆さまこんにちは、昨年度に引き続き神奈川県PTA協議会 会長を務めます大木健一です。

「どの親も頑張っているし、どの子もかわいい。」小学校の PTA 会長を最初に受けたときの1年を通しての感想でした。10 年経った今も思いは全く変わっていない、そう思います。PTA に関わるどの保護者も子どものことを常に考えて行動し、繋がりの中で私もそれに触発されていますし、同時に子どもの可愛さは輝かしい未来へ向かう前向きな思いを示唆して、私達に感動と学びを与えていると感じます。

そんな中にあって、新型コロナウィルスは社会のあり方、考え方を変えていますし、最近は価値観も多様化し、PTA 不要論もニュースなどで多く見受けられますが、私達の子どもたちの健やかな成長を願う根源的な活動は、たとえどんなに否定されようとも、必ず思いを持つ保護者の手によって成し遂げられようとするものと考えています。

無理に活動をすることはありません。自然体で、子どもたちへの思いが具体的な活動へイメージ出来たときに、思いを共有する仲間とそれを成し遂げればいいと思いますし、そういった主体的な活動は他者への感謝と成功体験として次のモチベーションに繋がり、前向きなスパイラルで継続されるようになります。

我々は、全ての子どものサポーターです。誰一人取り残すことなく、子どもも先生も我々保護者も笑顔あふれる、そんな活動を目指していきたいですね。皆さまよろしくおねがいします!

子どもたちを自死から守ろう!

7月20日、神奈川県教育会館で行われました神奈川県 PTA 協議会と神奈川県教育委員会との連絡会におきまして神奈川県教育委員会子ども教育支援課より小中高生の自死が増えている、ぜひ家庭でも子どもたちのサインを見逃さないでほしい、というお話がありました。

昨今、子どもたちの自己肯定感の低さが問題になっております。

そしてそれに起因する引きこもりや不登校、子どもたちの自死が増えている問題も看過できない状況です。

この自己肯定感の低さの原因には、今、新しい見方が広がっています。9 月 30 日、フェイスブック社（現：メタ社）が運営するインスタグラムに関して米国で公聴会が開かれました。これは、インスタグラムが子どもたちへの精神や身体に及ぼす悪影響を知りながら利益を優先したというものです。

画像や動画の SNS をみて自分と比べてしまう事により、ティーンエイジャー 3 人に1人が自分の容姿が劣っていると感じるようになっており、また長時間 SNS に触れることでの心身に及ぼす影響も知りながら隠していたとされるものです。

日本の子どもたちも TikTok やインスタグラム、17ライブインスタグラムなど、SNS を利用することが浸透しており、容姿や生活に対して劣等感を持ち、自己肯定感を持てない、さらには引きこもりや不登校、自死ということに繋がっている危険があると思います。もちろんアプリに問題があると一方的に決めつけるわけではなく、自己確立が重要な時期に、こういった SNS で自分を比べてしまうことは非常に危険と考えます。

PTA の皆さんにはこうした SNS を利用するお子さんのメンタルヘルスに関しては十分に気をつけて、微細な変化にも敏感になられますようお願いします。

特に多感な思春期には、悩みが慢性化していて、親の強い叱責で一気に爆発してしまうという事も考えられます。こうしたお子さんには褒めてあげる事も大切です。

「みんなが違ってみんないい」

多様性をみんなが認め合う社会なんだ、「わたしが好き」と前向きに生きていこう、と家庭からぜひ教えてあげて頂きたいと思います。

第64回 神奈川県PTA大会

大会スローガン　大会スローガン「一人一人が輝く未来～多様なあり方と自分らしさ～」

依然として続くコロナ禍の影響で、子ども達の生活やイベントへの制限が続いています。そのため、表面的だけではなく、目には見えない問題もあると考えます。このようなときだからこそ、私たちにできることを共に考え、活動していくことの大切さを共有しませんか。

当日は、3つの次第を予定しております。大会式では、各表彰を行います。研究大会では、葉山町P連、厚木市P連が実践発表を行います。基調講演では、公認心理師・臨床心理士である松坂秀雄氏をお招きしご講演いただきます。大会で得たものをそれぞれの学校や地域に持ち帰ることで、横のつながりの大切さを共に実感し、また、次につながる機会になればと考えております。皆様のご参加、お待ちしています。

令和４年１１月１０日（木）やまと芸術文化ホール（シリウス）にて開催予定

【大 会 式】　表彰式（PTA団体表彰／広報紙コンクール表彰）

【研究大会】　①葉山町P連「葉山６校共通防災備蓄食の取り組みについて」
②厚木市Ｐ連「地域を巻き込む新しいPTAの形！
CPTA（地域・保護者・先生）構想で三方良しのPTAを創造する」

【基調講演】　講師：松坂 秀雄　氏
演題：「子ども達の自分らしさを育むために、親ができること」
※状況により、Web開催に変更となる可能性があります

松坂 秀雄　氏

松坂 秀雄　氏
早稲田大学第一文学部心理学専攻卒業、東京福祉大学大学院心理学研究科臨床心理学専攻修了。公認心理師・臨床心理士の資格を所有。現在、横浜市教育総合相談センターカウンセラー統括。横浜市教育委員会スクールスーパーバイザー、更に課題解決専門員・ハートフルフレンドアドバイザー。

第70回日本PTA全国研究大会山形大会

8月 26・27 日、第 70 回日本 PTA 全国研究大会山形大会がが開催されました。私たち神奈川県 PTA 協議会も加盟している「日本 PTA 全国協議会」（以下、日Ｐ）。毎年、日Ｐでは全国の様々な会場で研究大会を開催しています。

今年度は、県 P から役員、理事、事務局だけでなく、単位 PTA の会員さんも加わって、総勢 22 名がリアル参加。すべての分科会の報告はここでは叶いませんが、全体会の記念講演の感想を皆さんとシェアしたいと思います!

第70回日本PTA全国研究大会　「人とひとのつながりを体感しよう!」～あがらっしゃい精神の山形から～

■全体会記念講演「『一本のタクト』は、人のこころを豊かに幸せにするアイテム」

記念講演の講師は、世界的な指揮者である飯森範親さん。山形交響楽団の指揮者を務めておられることから山形大会での講演のお声がかかったとのこと。

冒頭は飯森さんの軽快なトークが会場を沸かせました。

小さいころ、ご近所の木になっている桃を失敬して持ち主のおばあさんに怒られたとき、呼ばれたお母様が謝ったあと「ちゃんとお礼を言いなさい!」と飯森さんを叱ったという子育てエピソードが印象的でした。『常にありがとうで感謝の気持ちを伝える』『人の悪口を言わない…』など、お母様の言葉がいまなお飯森さんのなかに脈々と息づいておられると感じました。

神奈川県から 22 名参加

トークに続いての演奏会は、山形交響楽団の皆さまとのオーケストラでした。「オーケストラの中心である指揮者は、一本のタクトで演奏者一人一人、聴衆者一人一人を見えない糸で繋ぎ、曲の感情を豊かに表現する存在である」という飯森さん、常に大切にしているのは「人と人のつながり」だそうです。それ無くして音楽を具現化することはできないといいます。それは PTA 活動にも大いに通ずる!と感じました。子どもたちのためにしたいこと。子どもたちのためにやるべきこと。それらを形にしていくには、オーケストラと同じ「見えない一本のタクト」が必要だと感じました。

コロナ禍のためにリアル開催は 3 年ぶり、しかも第六波の最中という不安定な状況のなか、全国レベルの大会を組織して実現させた 第 70 回日本 PTA 全国研究大会山形大会実行委員会の皆さま、大変お疲れさまでした!
来年度は、広島大会が開催される予定となっています。

ぜひ来年の全国大会には、役員や理事だけでなく、県内で PTA 活動をされているたくさんの保護者の皆さんにも気軽に参加していただきたいと思います!

全国での皆さんの素晴らしい取り組みに刺激を受け、神奈川 PTA 協議会でも引き続き、人と人とのつながりを大切に、子どもたちにハッピーを還元できる PTA 活動に取り組んでまいります!

神奈川県PTA協議会のFacebook、元気に更新中!

2020 年初頭から続くコロナ禍のなか、活動自粛でPTA 不要論があちこちで持ち上がっています。

それを受けて今年度の「広報見える化委員会」では、「親しみやすい広報」をモットーに、PTA の楽しさやすばらしさへの理解が広がるようにと、SNS での発信を明るく POP に行っています。

県 P の Facebook にぜひ「いいね!」をお願いします。

今後、各校の PTA 活動にもフィーチャーしていきたいと思います。皆さんの学校の面白くて楽しい活動をぜひ広報委員会にもお知らせください(Facebook のメッセージへどうぞ)。

お待ちしています!

神奈川県PTA協議会

PTA活動の安心のために

神奈川県PTA協議会 安全互助会

単位PTA、会員校の児童・生徒およびPTA会員(保護者・教職員)等に生ずるPTA活動中のさまざまな事故を補償します。

※神奈川県PTA協議会に所属する小・中学校PTAが団体として加入する保険です。
年会費＝1世帯100円
なお、安全互助会への加入状況については、貴PTA本部役員へご確認ください。

■傷害保険

●保険金(保険会社より)……	入院日額	3,060円
	通院日額	1,140円
●お見舞金(安全互助会より)……	入院	5,000円
※1事故につき	通院	2,000円

■賠償保険　過去のお支払い事故例

○小学校・PTA 連名で設置のあいさつ運動の看板が外れ、風で飛んでしまった。避けきれなかった走行中の車に看板が当たってしまい、車体に傷をつけてしまった。

○学校敷地内にて PTA 地域清掃ボランティア活動の除草作業中の事故。芝刈り機の刃が小石に触れて飛び石となり、地域参加者の自動車の後部座席窓に当たりひび割れてしまった。

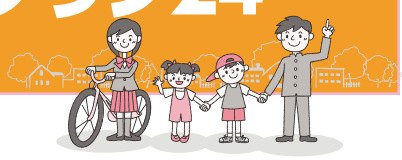
※保険金のお支払いについては、事故の状況によって異なります。補償内容の詳細やこの制度についてのご質問、ご照会は、直接下記お問い合わせ先へご連絡ください。

◆問い合せ先

安全互助会 事務局　TEL.045-326-6103
FAX.045-326-6107

かながわ子どもセイフティプラン24

[こども総合保険＋自転車総合保険]



当制度は、児童･生徒のケガや賠償事故等、日常生活中に想定される様々なリスクに対応した総合保障制度です。

●このご案内は、制度の概要を説明したものです。

特長その1　適用される割引率 約 44%※割引(2022年度 実績)
※当社における当該保険料の基準となる保険料に対しての割引表示となります。

特長その2　自転車事故等で法律上の損害賠償責任を負った場合に最高3億円まで補償

特長その3　お子さまがケガをした場合の治療費を補償
(実際に負担した治療費用、医師の指示による差額ベッド代や入退院時の交通費など)

特長その4　扶養者の方の万一の際に育英費用を最高1,000万円補償

特長その5　ケガによる入院･通院、病気による入院･手術で10万円以下のご請求は、電話による事故報告のみで保険金をお支払いします。
(※ご利用にあたって諸条件があります。)

2022年 10 月現在の内容です。

※プランによってセットされている補償内容や保険金額が異なります。詳しくは以下連絡先へお問い合わせ下さい。

制度に関するお問合せ先　株式会社 ジーアンドケイ･アソシエイツ「かながわ子どもセイフティプラン24」係まで
TEL：0120-115-852(通話料無料)　受付時間：9：00～17：00(土、日、祝日、年末年始を除く)
引受保険会社　AIG 損害保険株式会社

S-230043　2023/09